

化粧品または類似化粧品製剤の特殊な使用[2006. 01]

注

(1) このサブクラスは、メイングループ A61K8/00、サブクラス C11D 若しくは C12N、またはクラス C01, C07 若しくは C08 に既に分類された化粧品または類似化粧品製剤の使用を包含する

(2) このサブクラスに分類するとき、当該製剤が治療活性を有すると記載されていれば、サブクラス A61P にも分類する

(3) このサブクラスでは、化粧品あるいは類似化粧品製剤の使用は、すべての適切な箇所に分類される

(4) 発明の主題が、化粧品または類似化粧品製剤の特殊な使用のみに関しており、発明のこの主題の化学構造、化合物、混合物または組成物が知られている場合に注意が必要である。そのような場合では、分類はメイングループ A61K8/00 またはサブクラス C11D、およびサブクラス A61Q にも、発明情報として付与される。加えて、化学構造、化合物、混合物または組成物、あるいは混合物または組成物の個々の内容物のいずれかが調査に重要な情報を示すものと考えられる場合は、それも付加情報として分類してもよい。

(5) このサブクラスのカテゴリ記号は、特許文献に付与されるとき、先頭には記載されない

- 1/00 メイクアップ剤、ボディーパウダー；メイクアップの除去剤[8]
- 1/02 ・皮膚着色剤を含有する製剤、例. 顔料（粉末剤 A61Q1/12）[8]
- 1/04 ・唇用のもの[8]
- 1/06 ・棒口紅[8]
- 1/08 ・ほお用のもの、例. ほおべに[8]
- 1/10 ・目用のもの、例. アイライナー、マスカラ[8]
- 1/12 ・おしろいまたはボディパウダー、例. 装飾または吸収用[8]
- 1/14 ・メイクアップの除去剤[8]
- 3/00 マニキュアまたはペディキュア剤[8]
- 3/02 ・爪被覆剤[8]
- 3/04 ・爪被覆剤除去剤[8]
- 5/00 毛髪手入れ用製剤[8]
- 5/02 ・毛髪洗浄剤[8]
- 5/04 ・毛髪パーマネントウェーブ剤または縮毛矯正剤[8]
- 5/06 ・整髪剤、例. 一時的な整形または着色[8]
- 5/08 ・毛髪脱色剤[8]
- 5/10 ・永久染毛剤[8]
- 5/12 ・ヘアーコンディショナーを含む製剤[8]
- 7/00 発毛促進あるいは発毛抑制をする剤[8]
- 7/02 ・発毛抑制剤または発毛不活性剤[8]
- 9/00 除毛剤、または除毛補助剤[8]
- 9/02 ・ひげそり剤[8]
- 9/04 ・脱毛剤[8]
- 11/00 歯、口腔または入れ歯の手入れ用製剤、例. 歯磨剤、練り歯磨き；口内洗浄剤[8]
- 11/02 ・入れ歯の防臭、漂白、または消毒用製剤[8]

- 13/00 香料用の製剤または添加剤（精油または香料それ自体 C11B9/00）[8]
- 100 ・香料組成物
- 101 ・香料成分に特徴のあるもの
- 102 ・香料の担体、保留剤に特徴のあるもの
- 200 ・線香；その関連物（例. 香袋、薫香）
- 201 ・線香
- 202 ・線香製造法または装置
- 15/00 制汗剤または身体防臭剤（空気の脱臭用品 A61L9/00）[8]
- 17/00 防護剤；外部の影響、例. 日光、X 線もしくは他の有害光線、腐食物質、バクテリア、またはこん虫の針、から防護するため皮膚に直接接触させる製剤[8]
- 17/02 ・虫よけ剤を含むもの[8]
- 17/04 ・日光または他の光線から保護するための局所用製剤；局所用日焼け剤[8]
- 19/00 スキンケア剤[8]
- 19/02 ・化学的に皮膚を漂白または白化するためのもの[8]
- 19/04 ・化学的に皮膚を日焼けさせるためのもの（局所用日焼け剤 A61Q17/04）[8]
- 19/06 ・抗セルライト用のもの[8]
- 19/08 ・老化防止剤[8]
- 19/10 ・洗浄または浴用剤[8]
- 90/00 このサブクラスの他のグループには分類されない特殊用途のための化粧品または類似化粧品製剤[2009. 01]

注

このグループへの分類は、化粧品または類似化粧品製剤の特殊な使用が明白に開示されているが、それをこのサブクラスの先行するグループのいずれに分類することも適切でない場合にのみ行われる。